

生命科学技術国際卓越大学院プログラム(WINGS-LST) 2023年度夏期海外短期留学生(サマーインターンシップ)の募集

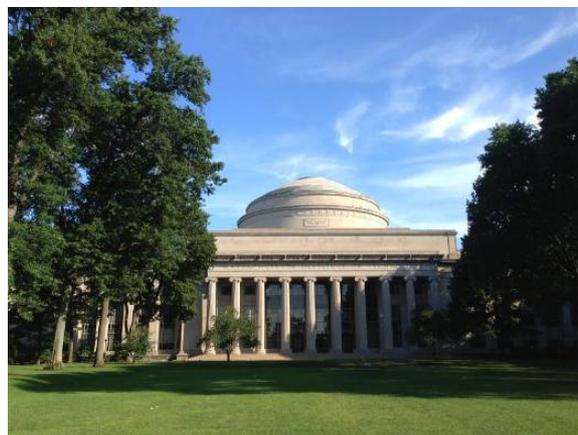
生命科学技術国際卓越大学院プログラム／ライフイノベーションを先導するリーダー養成プログラムでは、海外短期留学プログラム(インターンシッププログラム)を実施します。今年度は留学先として主に以下の機関を予定しています。

(COVID-19の感染状況によりプログラムの実施に影響がある場合があります)

応募は以下の「応募の方法」に従ってください。

・MIT, Harvard University, MGH等で構成されるCIMIT (Center of Integration of Medicine and Innovative Technology)

内容: ポストン地区で開催される夏期研修プログラム(HST summer institute) Biomedical opticsコース
現地HST主催のコースに合流し、各自いずれか1研究室に所属する形で、主にバイオイメージングをテーマとして10週間の実習(研究活動・発表, セミナー参加)を行う。



・The University of Texas MD Anderson Cancer Center (UTMDACC) (<http://www.mdanderson.org/>)

内容: テキサス州ヒューストンにある、がんに関する治療、研究、教育、予防を専門とする世界でも有数のがんセンター。その傘下にはGraduate School of Biomedical Sciencesも有し、がんに関する臨床研究、橋渡し研究、生物医学に関する基礎研究で広く知られている。本プログラムでは同センターに所属するいずれかの1研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習(研究及び研究発表)を行う。



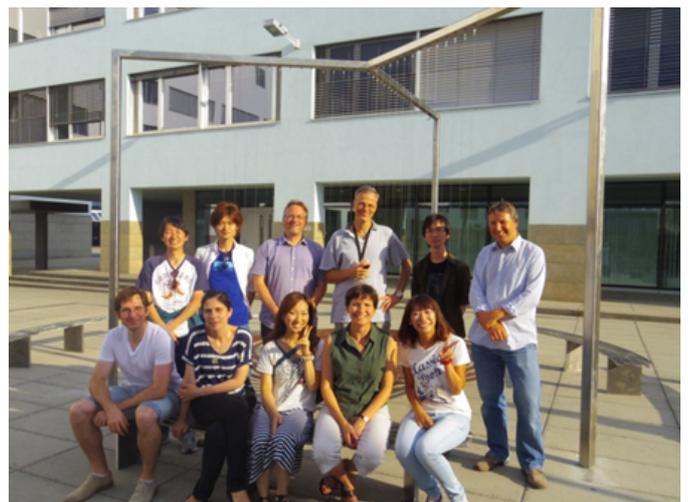
Clemson University Department of Bioengineering
(<http://www.clemson.edu/ces/bioe/index.html>)

内容：サウスカロライナ州クレムソンにある、創設50年の歴史の中数々の技術を生み出したバイオエンジニアリング学科。現在も多くの教員、研究者が大学院生、学部生とともにバイオマテリアル、再生医療の基礎研究 および教育に従事している。Greenville Hospital Systemsとの提携によりClemson University Biomedical Engineering Innovation Campus (CUBEInc) を設立し医師との共同研究、臨床への応用のための橋渡し研究を展開している。本プログラムでは同学科に所属するいずれかの1研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習（研究及び研究発表）を行う。



École Polytechnique Fédérale de Lausanne (EPFL) (<http://www.epfl.ch/>)

内容：レマン湖の北岸に位置するフランス語圏であるローザンヌにあり、スイス連邦工科大学の一つ。基礎研究と工学研究を中心に250以上の研究室や研究グループがあり、ヨーロッパで最も革新的で生産的な研究機関の一つ。Life Science系のいずれかの1研究室に所属し、その研究室の研究テーマにより8週間程度の実習（研究及び研究発表）を行う。



**本募集は、生命科学技術国際卓越大学院プログラム (WINGS-LST) の支援で行い、
WINGS-LSTの趣旨に合致した申請を採択する予定です。**

。。。。。。。。。☆。。。。。。☆。。。。。。。。☆。。。。。。。。☆。。。。。。☆。。。。。。。。☆。。。。。。。。

WINGS-LSTコース生に対し、旅費を補助します。

(往復航空券に加え45万円を上限とした滞在費。訪問先の条件によって減額の可能性があります。)

- 成田或いは羽田空港から訪問先の大学に最もアクセスの良い空港までの往復航空券を事務局で購入して支給します。
- 参加者は、本留学の前後に私的旅行を加えることはできません。
- あらかじめ定められた期間の変更は、指導教員、留学先指導者、留学先プログラム運営担当者、及びWINGS-LSTの運営委員会の全ての事前承認がある場合のみ認められます。

※**SPRING-GX 生**については、インターンシップへの参加や、留学先の紹介等のサポートは可能ですが、WINGS-LST からの経費支援(旅費等)は出来ません。他の経費を利用するなどして参加ください。

応募方法:

申請フォーム (<https://forms.gle/gQQ8QoHiCrc5Q2zT9>) へアクセスし (ECCS アカウントでのログインが必要)、申請者情報を正しく入力してください。指導教員のメールアドレスには、ECCS アカウントのアドレスを入力するようお願いいたします(エイリアスのメールアドレスは不可)。その後の application type は "Short-term stays overseas" を選択し、続く program では "Program (WINGS-LST) driven" を選択してください。その後、希望留学先を選択してください (もし希望があれば Laboratory の欄に研究室名を記入してください)。最後に保険情報や英語能力に関する情報を入力し、希望留学先に関する申請が完了します。本申請には指導教員の承認が必要であり、承認のサインをお願いする連絡を送るため、必ず申請前に指導教員と相談しておいてください。

申請完了後、申請者の google drive のフォルダをお知らせするので、そのフォルダへ以下の三つのファイルを応募締め切りまでにアップロードしてください。

- (1) A4用紙1枚以内の英文による意志表明書状 (Letter of Intent)
- (2) A4用紙1枚以内の英文による指導教員の推薦書
- (3) 英文CV

応募締切: 2022年2月10日(金)

もし推薦書などの準備が間に合わなそうでしたら予めご相談ください。

その場合でもフォームでの行き先の申請は締め切りまでに確実に行うようにしてください。

How to apply:

Access to the application form (<https://forms.gle/gQQ8QoHiCrc5Q2zT9>) (login with your ECCS account required) and enter the correct applicant information. Make sure to enter the correct your supervisor's email address of ECCS account (The alias email address is not allowed). Select "Short-term stays overseas" for the application type, and "Program (WINGS-LST) driven Program (WINGS-LST) driven" for the program. After that, select your desired institutions (if you have the desired laboratory, enter the name of the laboratory). Finally, enter your insurance and English proficiency information to complete the application. Make sure to consult with your supervisor before submitting your application, as this application must be approved by your supervisor. After completing the application, you will be notified of your google drive folder and you need to upload the following three files to the folder by the submission deadline.

- (1) Letter of Intent in English (A4 size x 1)
- (2) Recommendation letter written by your supervisor (A4 size x 1)
- (3) CV in English

Submission deadline: Friday, Feb. 10, 2023

※ Once again, you need an approval by your supervisor before submitting application documents.

Contact: Kiyoko JARNES

WINGS-LST Secretariat <kiyokoj4@m.u-tokyo.ac.jp>